

2006 年度

科目名 演習 I	対象学科・学年 文学部文財 3 回生	担当者 広岡 公夫
授業テーマ 考古地磁気研究に関する解説を行い、残留磁化測定の実際を習得する。また、種々の年代測定法との比較検討を行う		
授業の概要と目標 考古地磁気研究の原理および遺跡・文化財に関するその他の分析・計測・年代測定の種々の方法を解説し、その成果について説明する。また、実際に残留磁化測定を行い考古地磁気研究の測定法を実習する。		
評価方法 実験・実習のレポート，出席状況等を加味して総合して評価する。		
テキスト なし	著者	出版社
参考書 考古地磁気年代推定法 考古学のための年代測定法入門	著者 中島正志・夏原信義 長友恒人	出版社 ニュー・サイエンス社 古今書院
授業スケジュール・内容 1～3. 種々の年代測定法に関する解説 4～7. 考古地磁気研究の原理とその成果に関する解説 8～13. 残留磁化測定の実習 14～26. 焼土試料の残留磁化測定および測定データの解析 27～30. 考古地磁気測定結果の解析と年代推定		